



朝会の中での話を簡潔にまとめて紹介します。

5月7日 「すてきな挨拶とは」

おはようございます。

ゴールデンウィークも終わり、5月最初の朝会を迎えました。楽しいゴールデンウィークになりましたか？

さて、今日のお話は、挨拶についてです。

低学年の人には難しいと思いますが、挨拶とは、仏教からでた言葉と言われており、「自分の心を開くことで、相手の心を開かせ、相手の心に近づいていく」という意味で使われるようになったそうです。一緒に生活していく中で、人と人が親しくなる第1歩であると思います。

今日は、学校の場面ごとに、挨拶ができているか、確認したいと思います。自分の中で、できているか、チェックしてみてください。

●あいさつチェック① 朝、登校してくるとき

「おはようございます」の挨拶が、立哨の保護者の方に言えているかな？

会った先生に言えているかな？友達に「おはよう」と言えているかな？

●あいさつチェック② 登校してきて、教室に入るとき

「おはようございます」の挨拶が、担任の先生やクラスの友達に言えているかな？

●あいさつチェック③ 授業の最初や終わりに

よい姿勢で、背筋をピンと伸ばし、手の動きをとめて、前を向いて、挨拶できているかな？

●あいさつチェック④ 廊下で、保護者の方や地域の方、お客さんと出会ったとき

おじぎ（えしゃく）ができているかな？また、「おはようございます」「こんにちは」などの挨拶が言えているかな？

●あいさつチェック⑤ 給食のとき

気持ちを込めて、「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶が言えているかな？

●あいさつチェック⑥ 学校から帰るとき・下校のとき

「さようなら」の挨拶が言えているかな？

さあ、みなさんのあいさつチェックのできばえはどうだったでしょう？

挨拶が「いつでも どこでも だれにでも」、そして、「笑顔で 自分から さわやかに」できる挨拶が、すてきな挨拶だと思っています。すてきな挨拶を学校中に広げ、新町小学校が挨拶が響き合うすてきな学校に、ますますなれば、そして、地域の人にも挨拶を広げ、挨拶で心をつなぐすてきな町になればいいなと思っています。

良い例を一つ紹介します。

今、4年生がクリーンタイムの時に、掃除をしながら、道を通る地域の人や高校生に「おはようございます」と挨拶をしています。

4年生のすてきな挨拶で、挨拶を返してくれる人が、とってもたくさん増えました。校長先生が一人で挨拶していたときより、3倍も4倍も増えました。すてきな挨拶で、すてきな町にしてくれているなと感じています。感謝しています。ぜひ続けて欲しいなと思っています。